

Q 泥炭地特性を考慮した幌延独自の修繕方法を外部機関と連携し研究できないか。

A ご意見として承ります。

Q 新天塩大橋の完成は。

A 平成31年頃の予定で、

自動車道と歩道の橋となります。

Q 下水道の公共枡が道路路面から飛び出している危険である。

A 現地の状況を確認し、対応していきたい。

Q 道路改良は3条仲、4条と路線順に進めるのか。

A 状態の悪い路線を優先しますが、予算や用地などを考慮し進めます。

Q 歩道はフラットで整備するのか。

A 現在改良中の北1丁目線まではフラットで整備しますが、それ以降の路線は、歩道に15cmの縁石を設置し、車道面より5cm高い歩道とします。

Q 交通安全週間時に、町民教育委員会、各事業所など皆で地域の安全を守ろうとする機運を率先して醸成してほしい。

A 状況を把握し、町民全員での協力的体制構築を目指し、関係者に理解を求めていきます。

Q 2条仲通線で路上駐車が多く高齢者に危険なた

め対策を。

A 告知端末機や広報誌で住民へ呼び掛けつつ、商店街へ注意喚起を依頼します。また、警察と協議し経過を観察します。

◎その他要望

・路肩の枝払いをしっかりとやってほしい。
・道道改良は、踏切手前の拡幅より、歩道の状態が酷い小学校手前交差点付近を優先するよう町から要請してほしい。

《集会施設関係》

Q 南上幌延集会所の外壁が剥がれている。

A 平成28年度に対応予定です。

Q 各集会施設の利用状況は。

A 年間で2桁に満たない利用の施設が多い。将来展望を見据え、公共施設の在り方をしっかり検討したい。

Q 問寒別町民会館の屋根除雪は高所作業の危険が伴うため、町で対応願いたい。

A 検討の結果、今冬から町で対応します。

《その他》

Q 豊かな感性や情操の醸成のため芸術文化に触れる機会を増やしてほしい。

A 社会教育委員会議、文化協会で協議します。

Q ふれあいの館の活用方法は。

A 現在、上部解体し閉鎖中ですが、平成28年度中に跡地利用を含めて公園全体の方向性を検討します。

Q 宮園川の維持がしっかりとされていないのでは。

A 管理者の北海道に確認します。(北海道)現状、年2回草刈しており、これ以上の対応は予算の面で難しい。

Q 町で除雪している河川管理道路は、砂利等の整備はしないのか。

A 来春融雪後の状況により対応します。

Q トナカイ観光牧場の管

理が不十分で、青いケシもあり咲かず、お客様を迎える体制にない。

A 草刈が追いつかない状況で、ボランティアを含め対策を検討します。青いケシは気象条件に左右されやすく、ここ数年不調ですが、今年はいい苗ができており、来年期待が持てます。

Q 陶芸サークルが高齢化で幌中3階の使用が困難であり対策を。

A 幌小への設置に向け検討を進めております。

Q 町政懇談会で、各町内会集約開催だと参加者が減るのは。

A どのような形が望ましいか検討します。

Q 風力発電事業で、天塩以南での事業者の撤退情報があるが、幌延の事業は進捗しているのか。

A 幌延町内での計画は別事業者であり、進捗していません。

Q 名林公園内は枝葉で見通しが悪いため、公園先まで見通せるようしっかりと枝払いし、木漏れ日の差し込むような公園にしてほしい。

A 夏場に状況確認し、大木と幼木とのバランスを考慮して対応を検討します。

Q 告知端末機は、音声レベルにばらつきがあり聞きづらく、音声を均一化するソフトを導入しては。

A 音声合成ソフトを利用したり、ソフトの音量に合わせて録音し事前に視聴するようにします。

Q マイナンバーは制度が理解できないので、しっかりと周知を。

A 町の出前講座を実施し周知します。また、広報誌で随時情報を提供します。

Q 国際交流施設の冠婚葬祭利用は可能か。

A 日本原子力研究開発機構と、原則、使用可能な方向で調整中です。

Q 上幌延の浄水場までの管理道路が浸食されており、ダムの状態も悪いため対応を。

A 管理道路の平成28年度で対応予定です。ダムは土砂上げを実施しました。

Q 雄興から問寒別へ抜ける林道の横断管の清掃がされずに草地に水が流入している。

A 現地調査し、柵内土砂を除去しました。融雪後に管を調査します。

